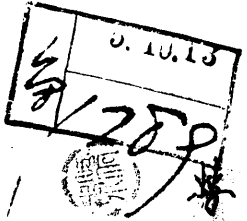


昭和五年十月九日

警視第三五五七番

昭和五年十月九日

警視總監 丸山 鶴吉



内務大臣 安達 謙藏 殿

社會局長官 吉田 茂 殿

北陸道京都大阪神奈川  
兵庫愛知靜岡福岡 各廳 村縣長官 殿

株式會社大島製鋼所勞働爭議 關スル件 (第二十一報)

要旨

- (1) 會社側ニテハ、重役會議ノ結果工場ニ再入セラル方針ナリ
- (2) 爭議團本部ニテハ、砂所署ヨリ暴行被差集者減、意氣鼓舞ラカルニテ、其他ヲ察行シ、轍回ニ努メツアリ
- (3) 調停者トシテ大島所長ハ、勞資折衝中ナルニテ未ダ具體化セズ
- (4) 警署連署ニ對シテ爭議團員暴行事件ハ、引續キ取調中ナリト主謀者ハ所在不明トナリタルヲ以テ捜査中ナリ

標記勞働爭議ニ関シ其後ノ狀況左記ノ通ニ有之